

## 歯科保険請求用USBメモリ紛失に関するお詫びとご報告

2014年12月25日

総合病院岡山協立病院

院長 高橋 淳

歯科診療部長 伊藤 真午

平素は当院をご利用いただきありがとうございます。

また、組合員の皆様につきましては、当生協活動にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、歯科で10月分保険請求用USBメモリを紛失していたことが12月初旬判明いたしました。保管していた部屋には、オートロック式の電子錠がかかっており、歯科職員以外は入ることができません。したがって、USBメモリの外部持ち出しの可能性は極めて低く、12月2日から3日にかけて行った室内清掃時に誤って廃棄した可能性が高いと考えられます。USBメモリ内のデータは原則消去しております。しかし、消し忘れにより10月分歯科保険請求関連データが残っていた可能性も否定できません。なお該当の皆様には個別に連絡しております。

今のところ、データの転載や流用の事実は報告されていませんが、当院は、患者様の個人情報を取り扱う事業者として、このような事態を招いたことを重く受け止め、皆様に深くお詫び申し上げます。

今後、役職員一同、これまで以上に個人情報の取り扱いについて教育徹底及び管理体制強化に努め、全力で再発防止に取り組んでまいります。

なお、当件についてのお問い合わせは、下記までご連絡いただきますよう、お願い申し上げます。

<お問い合わせ先>

総合病院 岡山協立病院 (担当:事務次長 栗林、主任 太田)

TEL 086-272-2121 FAX 086-271-7806